

# 図書館だより

開館時間（共通）9：00～17：30  
 中央図書館 ☎ 0558-76-5566  
 葦山図書館 ☎ 055-949-8605  
 URL <http://www.izunokuni.library-town.com/>

## ピックアップ

一般



**1の悲劇**  
 米澤穂信／著  
 文芸春秋

住人がなくなった山間集落に移住者を呼び込む「ターンプロジェクト」。「甦り課」で日々舞い込むトラブルと謎に対応する公務員・万願寺邦和が見た限界集落の現実とは。

【中央】

児童



**やさいのがっこう キャベツくんおはなになる？**  
 なかやみわ／さく  
 白泉社

おいしい野菜になるための学校に通うキャベツくんは読書好き。本を読むと知識が詰まり、重くておいしいキャベツになれるそうです。でも野菜図鑑を見ると心配な事が…。

【葦山】

## 12月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	☆	13	14
15	⑬	17	18	19	20	21
22	⑳	24	25	26	27	㉘
㉙	㉚	㉛	①	②	③	④

○ 中央休館日 □ 葦山休館日  
 ◇ 両館休館日 ☆ おはなし会

### 12月のおはなし会

中央図書館 14日(土) 11：00～  
 葦山図書館 14日(土) 14：00～  
 28日(土) 14：00～  
 くぬぎ会館子ども広場  
 12日(木) 11：00～

## 新着本コーナーから

- |              |                            |
|--------------|----------------------------|
| 一般 楽園の真下     | 萩原浩／著【中央・葦山】               |
| 一般 名残の花      | 澤田瞳子／著【葦山】                 |
| 一般 義元、遼たり    | 鈴木英治／著【中央】                 |
| 一般 極上の罖をあなたに | 深木章子／著【葦山】                 |
| 一般 定価のない本    | 門井慶喜／著【中央】                 |
| 一般 きこのこの教科書  | 一観察と種同定の入門—<br>佐久間大輔／著【中央】 |
| 一般 東京の市場さんば  | 柴山ミカ／著【葦山】                 |

## お知らせ

### 年末年始の休・開館日について

12月28日(土)／葦山図書館のみ開館  
 12月29日(日)～令和2年1月3日(金)  
 ／両館とも休館  
 1月4日(土)／中央図書館のみ開館  
 ※休館中の返却は、ブックポストをご利用ください。CD、DVDなども返却できます。

たのしいおはなしがいっぱい！サンタクロースもやってくる！

## 図書館の「冬のおたのしみ会」へ行こう！

各会場とも申込不要、参加無料です。

【中央図書館】  
 とき／12月14日(土) 11：00～11：45  
 ところ／中央図書館 2階視聴覚室  
 内容／紙芝居、パネルシアターなど  
 協力／図書館読み聞かせボランティア  
 ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

【葦山図書館】  
 とき／12月14日(土) 14：00～15：00  
 ところ／葦山図書館 幼児図書室  
 内容／エプロンシアター、大型絵本の読み聞かせなど  
 協力／かみふうせん  
 ☎ 葦山図書館 ☎ 055-949-8605



# 文化財通信

その174

## 文化財シンポジウム「宗瑞打ち入り！茶々丸たいへん!!」を開催します！

☎ 文化財課 ☎ 055-948-1428

「伊豆乱入」ともいわれるこの出来事は、伊豆の支配を目論んだ宗瑞が統治者である足利茶々丸の拠点を攻めたとも、將軍の指示に従い足利茶々丸を討つべく行動を起こしたともいわれています。結果、宗瑞は堀越

戦国大名の魁として、伊豆葦山の地に拠点を構えた伊勢宗瑞（北条早雲）。ここ数年の研究成果によって彼の出自や年齢、行動の背景は、これまで考えられていたものから大きく変わっていきましました。宗瑞は「葦山殿」と呼ばれ、生涯善政を敷いたと伝わります。そんな宗瑞がこの伊豆の地に来ることになった「きつかけ」とも言える出来事が、明応2年（1493）の「堀越御所攻め」です。



上空からみた堀越御所と葦山城

御所を攻め落とし、足利茶々丸は伊豆、甲斐（現在の山梨県）などを転々としながら宗瑞と争いを繰り返してきます。5年後、宗瑞は伊豆国を平定。結果、戦国大名へとなっています。堀越御所攻めは日本史上大きな転換点となる出来事ですが、その背景についてはあまりよく知られていません。宗瑞はどうして茶々丸を攻めたのか、また茶々丸はどうして宗瑞に攻められなければならなかったのか、堀越御所という拠点を失った茶々丸は何故5年間も抗戦することができたのか、などさまざまな疑問点があります。この堀越御所攻めの時代背景について最新の研究成果から明らかにすべく、市では12月14日（土）に文化財シンポジウムを開

### 伊豆の国市文化財シンポジウム「宗瑞打ち入り！茶々丸たいへん!!」・戦国時代のはじまりと葦山

とき／12月14日(土) 13時～16時30分(開場12時)  
 ところ／葦山時代劇場大ホール  
 定員／先着500人  
 内容／発掘調査成果の報告、講演、デイスカッションなど  
 料金／無料  
 ※資料を1冊300円程度で販売します。  
 申込／不要  
 ※満席の場合入場をお断りする場合があります。

催します。市文化財課学芸員による発掘調査成果の報告と家永遵嗣教授（学習院大学）の講演、デイスカッションにより宗瑞と茶々丸それぞれの立場から見た堀越御所攻めについて解き明かしていきます。皆さんのご来場をお待ちしています。